

17. 職員のインフルエンザワクチン接種率

院内感染防止対策評価の指標の一つとなります。

病院職員からの患者及び職員間の感染を防止するために、職員のインフルエンザワクチン接種が推奨されています。ワクチンは体質的な要因などで医師から接種の許可が出ない場合もあります。

■ 資料

令和3年度 労働者健康福祉機構臨床評価指標(労働者健康福祉機構) 94.1%(32病院)

■ 当院値の定義・計算方法

分子：インフルエンザ予防接種を受けた人数

分母：職員合計数（派遣は除外）

以下は分母から除外

1. 院外でのインフルエンザ予防接種者
2. 予防接種ができない者

■ 当院の数値

年度	接種率	インフルエンザ予防接種 を受けた人数	職員合計数
2017年度	92.9%	1,821	1,961
2018年度	92.9%	1,821	1,961
2019年度	92.5%	1,825	1,973
2020年度	93.8%	1,862	1,985
2021年度	85.6%	1,648	1,926

